

法人運営および施設管理

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

【役員等に関する事項】

平成28年3月31日現在

【評議員 11名】		
評議員	長谷川吉茂	株式会社山形銀行代表取締役頭取
評議員	平井康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長
評議員	高橋広樹	山形県企画振興部長
評議員	岩田雅史	山形市企画調整部長
評議員	大谷駿雄	山形県芸術文化協会会長
評議員	岸善一	山形県立博物館館長
評議員	酒井忠久	公益財団法人致道博物館代表理事
評議員	仲野益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事
評議員	高橋まゆみ	日本児童文芸家協会会員
評議員	本間和夫	山形放送株式会社代表取締役社長
評議員	深山洋	株式会社山形新聞社常務取締役

【理事 10名】		
代表理事	寒河江浩二	山形新聞グループ経営会議議長
理事	齋藤真幸	山形県企画振興部県民文化課長
理事	松田洋一	公益財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事
理事	大宮文子	山形市企画調整部次長・文化振興課長
理事	工藤道汪	山形県美術連盟運営委員長
理事	植松正志	書家・山形県書道連盟常任顧問
理事	阿部直美	山形県写真連盟会長
理事	国井富彦	株式会社山形新聞社常務取締役
理事	前川進一	山形放送株式会社専務取締役
業務執行理事	高橋邦芳	公益財団法人山形美術館館長

【監事 2名】		
監事	中山真一	株式会社塚田会計事務所代表取締役社長
監事	長谷川憲治	株式会社きらやか銀行相談役

【顧問 4名】		
顧問	相馬健一	元山形新聞・山形放送会長
顧問	本間利雄	株式会社本間利雄設計事務所代表取締役
顧問	黒澤洋介	前山形新聞グループ経営会議議長
顧問	加藤千明	元山形美術館館長

【理事会、評議員会に関する事項】

1. 第1回理事会

平成27年6月9日(火)午後1時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：黒澤洋介(代表理事)、松田洋一、齋藤真幸、大宮文子、工藤道汪、植松正志、阿部直美、前川進一、高橋邦芳(以上9名)

監事：中山眞一、長谷川憲治 顧問：相馬健一、本間利雄、加藤千明

オブザーバー：佐藤征子(山形県)

〔議事の経過の要領およびその結果〕

第1号議案 平成26年度事業報告(案)の件

岡部副館長・学芸課長より平成26年度の展覧会や収蔵品などについてスライドを使った説明があったほか、外部からの実習生受け入れ指導、9月からは喫茶室に飲料の自動販売機を設置し休憩サロンにした件やミュージアムショップにおける積極的な収益事業の展開なども報告された。また大沼事務局長より法人運営と施設管理についての報告があり、役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の全額受領、維持会員の入会状況等について詳細の説明があった。

第2号議案 平成26年度決算(案)の件

鈴木事務局長・経理課長より平成26年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細が示された。

監事を代表して中山監事より、「5月28日に行った監査で事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

第3号議案 任期満了に伴う評議員選任候補者(案)の件

大沼事務局長より、本年は任期満了に伴う評議員の改選期にあたる。関係職域より推薦された再任8名、新任3名、計11名の候補者案が示された。

評議員選任候補者案

長谷川吉茂(株式会社山形銀行代表取締役頭取) 再任

本間和夫(山形放送株式会社代表取締役社長) 再任

平井康博(株式会社ヤマコー代表取締役社長) 再任

高橋広樹(山形県企画振興部長) 再任

大谷駿雄(山形県芸術文化協会会長) 再任

酒井忠久(公益財団法人致道博物館代表理事) 再任

仲野益美（公益財団法人出羽桜美術館代表理事） 再任
高橋まゆみ（日本児童文学協会会員） 再任
岸 善一（山形県立博物館館長） 新任
岩田雅史（山形市企画調整部長） 新任
深山 洋（株式会社山形新聞社取締役編集局長） 新任
任期は平成 31 年 6 月開催の定時評議員会の日まで（4 年）

第 4 号議案 理事補充選任(案)

大沼事務局長より、2 名の理事より辞任届けが出ているので、補充選任候補者(案)が示された。

理事退任予定者

黒澤洋介（山形新聞グループ経営会議議長）

朝井正夫（株式会社山形新聞社専務取締役）

理事補充選任候補者(案)

寒河江浩二（株式会社山形新聞社代表取締役社長）

国井富彦（株式会社山形新聞社常務取締役）

第 5 号議案 顧問選任(案)の件

大沼事務局長より、このたび退任する黒澤洋介代表理事を顧問に選任する案が示された。

第 6 号議案 定款の一部変更(案)の件

大沼事務局長より、顧問の任期についてはこれまで定款に特に定めはなかったが、理事会に出席し参考意見を述べるといふ職務の観点からも、理事に準ずる任期を設けることが提案された。定款 29 条第 4 項に「顧問の任期は理事の任期に準ずる」を挿入する案が示された。

【改定案】

(顧 問)

第 29 条 この法人に、任意の機関として、5 名以内の顧問を置くことができる。

2 顧問は、次の職務を行う。

(1) 代表理事の相談に応じること

(2) 理事会から諮問された事項について参考意見を述べること

3 顧問の選任および解任は、理事会において決議する。

4 顧問の任期は理事の任期に準ずる。

5 顧問は無報酬とする。

- 6 顧問にはその職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。
- 7 前項に関し必要な事項は、評議員会の決議により別に定める基準による。

第7号議案 平成27年度定時評議員会開催(案)の件

大沼事務局長より、定款に基づき理事会の議決を経て代表理事が招集する平成27年度定時評議員会開催の原案が次のように示された。

日 時 平成27年6月25日(木)午後3時30分より

会 場 山形グランドホテル(山形市本町)

議 事 第1号議案 議事録署名人選出について

第2号議案 平成26年度事業報告(案)の件

第3号議案 平成26年度決算(案)の件

第4号議案 任期満了に伴う評議員選任(案)の件

第5号議案 理事補充選任(案)の件

第6号議案 定款の一部変更(案)の件

その他

以上、第1号議案から第7号議案について原案通り承認、可決した。

2. 定時評議員会

平成27年6月25日(木)午後3時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者

評議員 長谷川吉茂 寒河江浩二 本間和夫 高橋広樹 酒井忠久 仲野益美 高橋まゆみ(以上7人)

理事 黒澤洋介(代表理事) 高橋邦芳(業務執行理事) 監事 中山眞一 長谷川憲治

〔議事の経過の要領およびその結果〕

長谷川吉茂評議員を議長に選出。定足数を確認し、議案の審議に入った。

第1号議案 議事録署名人選出について

定款にもとづき、議長以外の評議員の中から2名を選出することになり、高橋まゆみ評議員より議長に一任する提案発言を受け、高橋広樹評議員と仲野益美評議員が提示された。

第2号議案 平成26年度事業報告(案)の件

岡部学芸課長より平成26年度の展覧会や収蔵品などについてスライドを使った詳細な説明があったほか、外部からの実習生受け入れ指導などについても報告された。また大

沼事務局長より法人運営と施設管理についての報告があり、理事会・評議員会、また役員変更に伴う登記の変更、補助金・寄付金の全額受領等について詳細の説明があった。

第3号議案 平成26年度決算(案)の件

鈴木事務局長・経理課長より平成26年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細が示された。

また中山眞一監事より、5月28日に長谷川憲治監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められる、との監査報告があった。

第4号議案 任期満了に伴う評議員選任候補者(案)の件

大沼事務局長より、任期満了に伴う評議員選任候補者について、第1回理事会で承認された選任案が次のように示された。

評議員選任候補者案

長谷川吉茂（株式会社山形銀行代表取締役頭取）	再任
本間和夫（山形放送株式会社代表取締役社長）	再任
平井康博（株式会社ヤマコー代表取締役社長）	再任
高橋広樹（山形県企画振興部長）	再任
大谷駿雄（山形県芸術文化協会会長）	再任
酒井忠久（公益財団法人致道博物館代表理事）	再任
仲野益美（公益財団法人出羽桜美術館代表理事）	再任
高橋まゆみ（日本児童文芸家協会会員）	再任
岸 善一（山形県立博物館館長）	新任
岩田雅史（山形市企画調整部長）	新任
深山 洋（株式会社山形新聞社常務取締役）	新任

任期は平成31年6月開催の定時評議員会の日まで（4年）

第5号議案 理事補充選任(案)

大沼事務局長より、2名の理事の辞任に伴い、第1回理事会で承認された補充選任案が次のように示された。（任期は平成28年6月の定時評議員会の日まで。）

理事退任予定者

黒澤洋介（山形新聞グループ経営会議議長）

朝井正夫（株式会社山形新聞社専務取締役）

理事補充選任候補者(案)

寒河江浩二（株式会社山形新聞社代表取締役社長）

国井富彦（株式会社山形新聞社常務取締役）

第6号議案 定款の一部変更(案)の件

大沼事務局長より、顧問の任期についてはこれまで定款に特に定めはなかったが、理事会に出席し参考意見を述べるという職務の観点からも、理事に準ずる任期を設けることが提案された。定款29条第4項に「顧問の任期は理事の任期に準ずる」を挿入する案が示された。

また、定款の変更は評議員会の特別決議であるので、出席評議員の三分の二以上の同意が必要な旨の説明もあった。

【改定案】

(顧問)

第29条 この法人に、任意の機関として、5名以内の顧問を置くことができる。

2 顧問は、次の職務を行う。

(1)代表理事の相談に応じること

(2)理事会から諮問された事項について参考意見を述べること

3 顧問の選任および解任は、理事会において決議する。

4 顧問の任期は理事の任期に準ずる。

5 顧問は無報酬とする。

6 顧問にはその職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

7 前項に関し必要な事項は、評議員会の決議により別に定める基準による。

以上、第1号議案から第6号議案について原案通り承認、可決した。

3. 第2回理事会

平成27年6月25日(木)午後4時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、松田洋一、齋藤真幸、工藤道汪、阿部直美、前川進一、
国井富彦 高橋邦芳(以上8名)

監事：中山眞一、長谷川憲治 顧問：相馬健一、黒澤洋介、加藤千明

〔議事の経過の要領およびその結果〕

代表理事を選任する第1号議案の審議前なので、松田洋一理事を仮議長に選出し、定足数、議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。大沼事務局長より、平成27年6月9日に開催された第1回理事会で承認された理事補充選任候補者案は本日3時30分より開かれた定時評議員会で承認された旨の報告があった。

第1号議案 代表理事選任の件

大沼事務局長より、代表理事は定款の定めるところにより、理事会の決議によって理事の中から選任する旨の説明があり、松田仮議長が意見を募ったところ、工藤道汪理事より代表理事に寒河江浩二理事を推薦する発言があった。他の意見が出なかったため、代表理事に寒河江浩二理事を選任する案を諮ったところ、満場一致で承認、可決した。

4. 第3回理事会

平成27年11月26日(木)午後1時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二(代表理事)、松田洋一、齋藤真幸、大宮文子、工藤道汪、阿部直美、国井富彦 高橋邦芳(以上8名)

監事：長谷川憲治 顧問：相馬健一、本間利雄、加藤千明

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

岡部副館長と大沼事務局長より、前回理事会以降の事業や運営管理について概要の説明があった。

第1号議案 平成27年度補正予算(案)の件

大沼事務局長より、この議案は「平成26年度山形県文化芸術創造発信事業共催負担金」が今年度に入り交付されたのに伴い、新たに予算に組み入れる案件であるとの説明があった。

はじめに岡部副館長より同負担金についての詳細な説明があり、次に大沼事務局長より平成27年度正味財産増減補正予算書、ならびに平成27年度収支補正予算(案)について補正案が示された。

齋藤真幸理事より、山形県担当部署との連携について確認があり、大沼事務局長は引き続き連携を取っていく旨返答し、了承された。

以上、第1号議案について原案通り承認、可決した。

5. 第4回理事会

平成28年3月22日(火)午後1時30分より山形グランドホテルで開催した。

出席者 理事：寒河江浩二(代表理事)、松田洋一、齋藤真幸、大宮文子、工藤道汪、植松正志、阿部直美、国井富彦、前川進一、高橋邦芳(以上10名)

監事：中山眞一、長谷川憲治 顧問：加藤千明

オブザーバー：佐藤征子(山形県)、古頭千珠(山形市)

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った

第1号議案 平成28年度事業計画(案)の件

岡部副館長・学芸課長より、平成28年度の企画展や収蔵品展、展示施設貸与事業などの公益事業についてスライドを使った詳細な説明があったほか、自販機を設置した休憩室やミュージアムショップにおける収益事業の展開、法人運営と施設管理に関する取り組みなどが示された。

第2号議案 平成28年度正味財産増減計算書(案)の件

大沼事務局長より平成28年度正味財産増減計算書の予算(案)と収支予算書(案)が示され、新年度予算の内容が説明された。27年度との比較をしながら、詳細な説明があった。また、平成28年度の企画展を対象にした文化庁からの補助金、子どもの文化・芸術体験プログラムへの県よりの補助金等600万円超については交付決定の後、期途中の補正予算で対応したい旨の説明があった。

第3号議案 平成28年度資金調達および設備投資の見込みについて

大沼事務局長より、平成28年度は外部借入れおよび設備投資は予定していないとの説明があった。

第4号議案 キャンパスメンバーズ制度導入(案)の件

高橋業務執行理事・館長より、作品鑑賞の機会を増やし、学校教育において山形美術館を有効活用するための「キャンパスメンバーズ制度」導入について資料を基に詳細な説明・提案があった。

以上、第1号議案から第4号議案について原案通り承認、可決した。

【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月6日	月	山形地方法務局に役員変更にもなう登記を完了。14日、県に電子申請した。
7月23日	木	山形地方法務局に役員変更にもなう登記を完了。29日、県に電子申請した。

【補助金等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月2日	火	平成27年度の山形県博物館事業共催、27年度事業共催負担金交付申請書（4月1日付）を山形県に提出した。
”		山形市に平成27年度山形美術館運営費補助金交付申請書（4月1日付）、27年度事業名義後援許可申請書を提出した。
”		山形県生涯学習文化財団に平成27年度文化団体等連携支援事業共催、平成27年度支援助成金交付申請書を提出した。（各4月1日付）
”		山形新聞と山形放送より、平成27年度運営寄付金（各1,760万円）の交付決定通知書（各4月1日付）を受理した。
4月15日	水	山形放送より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。（1回目）
4月17日	金	山形県に平成27年度山形県博物館事業共催負担金の請求書を提出した。
4月30日	木	山形県に平成26年度山形県博物館事業共催負担金の実績報告書を提出した。
”		山形県生涯学習文化財団に平成26年度文化団体等連携支援事業実績報告書を提出した。
”		山形市に平成26年度山形美術館運営費事業実績報告書を提出した。
5月1日	金	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業承認および負担金交付の決定通知（4月1日付）を受理した。
”		山形県文化芸術創造発信事業実行委員会実行委員長宛に平成26年度山形県文化芸術発信事業共催負担金請求書を提出した。
5月4日	月	山形県生涯学習文化財団より平成27年度文化団体等連携支援事業共催承認通知、ならびに平成27年度支援助成金交付決定通知を受理した。（各4月1日付）
5月11日	月	山形県より平成26年度山形県文化芸術発信事業共催負担金1,437万5千円を受領した。
5月15日	金	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金490万円を受領した。（1回目）
”		山形新聞社より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。（1回目）
5月21日	木	山形県企画振興部県民文化課担当者による、平成26年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の現地検査を受けた。
5月22日	金	山形市より平成27年度山形美術館運営費補助金交付決定通知を受理した。
5月28日	木	山形県より平成26年度山形県博物館共催事業負担金の額の確定通知を受理した。（1,875万円）
5月29日	金	山形県生涯学習文化財団より、平成26年度文化団体等連携支援助成金の額の決定通知を受理した。（625万円）

6月4日	木	山形市より平成27年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(1回目)。
6月30日	火	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金250万円を受領した。(2回目)
7月10日	金	山形県生涯学習文化財団より、平成27年度文化団体等連携支援助成金312万5千円を受領した。(1回目)
7月15日	水	山形放送より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月17日	月	山形新聞社より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月25日	火	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金330万円を受領した。(3回目)
9月3日	木	山形市より平成27年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(2回目)。
10月14日	水	山形県生涯学習文化財団より、平成27年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した。(2回目)
10月15日	木	山形放送より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月26日	月	山形市に平成28年度山形美術館運営費補助金措置依頼を提出した。
10月29日	木	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金350万円を受領した。(4回目)
11月13日	金	山形県と山形県生涯学習文化財団に平成28年度山形県博物館共催事業負担金ならびに山形県文化団体等連携支援助成金の予算措置願いを提出した。
11月16日	火	山形新聞社より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
12月3日	木	山形市より平成27年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(3回目)。
12月24日	木	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金260万円を受領した。(5回目)
1月12日	火	山形県生涯学習文化財団より、平成27年度文化団体等連携支援助成金102万5千円を受領した。(3回目)
1月15日	金	山形放送より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月15日	月	山形新聞社より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
3月31日	木	山形県より平成27年度山形県博物館共催事業負担金195万円を受領した。(6回目)

【運営・管理等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月1日	水	高橋邦芳新館長が着任。黒澤代表理事にも出席いただき、職員朝礼を行った。
4月19日	日	吉野石膏(株)須藤永一郎会長ご夫妻が来館。開催中の「吉野石膏コレクション 印象派の光とシャガール《ダフニスとクロエ》」を鑑賞された。
4月25日	土	第70回山形県総合美術展覧会の実行委員会が開かれ、日程、公募規定、事務局構成、審査員などについて確認した。大沼事務局長が出席。

5月1日	金	山形ビルサービスによる電気設備定期点検で、地下にある湧水ポンプが漏電していることが判明。連休明けに黒澤建設工業に調査を依頼する。
5月12日	火	山形市環境部による事業系廃棄物管理責任者会議が行われ、大沼事務局長が出席。排出量の減、資源化への取り組みについて依頼があった。
5月18日	月	経年で見えなくなっていた駐車場の白線枠の改修工事を行った。(安藤・間)
5月23日	日	外気温が上昇してきたので、冷房の試験運転を行った。
5月28日	木	中山眞一、長谷川憲治 両監事による平成26年度の監査が行われた。
5月29日	金	YAMAコレ2の3館(当館、山寺後藤美術館、広重美術館)合同会議が開かれ、チラシ、ポスター等についての意見交換を行った。岡部副館長、大沼事務局長出席。
6月3日	水	ふるさと山形四季旅事業「山形日和。」旅行券の観光券取扱施設に登録申請した。
6月25日	木	平成27年度定時評議員会を開催した。平成26年度の事業報告、決算報告、任期満了に伴う評議員の選任、理事の補充選任、定款の一部変更の件などが承認された。
〃		平成27年度第2回理事会を開催し、代表理事に寒河江浩二理事(山形新聞グループ経営会議議長)を選出した。
7月9日	木	山形税務署。山形青色申告会へ高山辰雄展期間中の土日の駐車場借用願いを提出した。
7月12日	日	大手門パルスにおいて第40回山形県総合書道展の実務分担者会議が開かれ、日程、役割分担等について確認した。
7月15日	水	第70回山形県総合美術展覧会の事務局会議が開催され、日程、役割分担等について確認した。高橋館長と大沼事務局長が出席。(山形グランドホテル)
7月16日	木	村山総合支庁観光振興室主催YAMAコレの現地研修会が開催され、天童広重美術館、山寺後藤美術館を見学。大沼事務局長、受付の佐藤潤・近野ひろ子が参加した。
7月23日	木	県美展70回記念「県美展をいどった作家たち」展の実行委員会準備会が開かれ、実行委員会設立総会について打合せを行った。大沼事務局長が出席した。(3Fホール)
8月6日	木	県美展70回記念「県美展をいどった作家たち」展の実行委員会設立総会が開かれ、実行委員会規約や運営委員会の構成、収支予算等について話し合いがなされた。高橋館長、岡部副館長、大沼事務局長が出席した。(山形メディアタワー)
8月22日	土	午前9時より、平成27年度の総合消防訓練を行った。全職員、アルバイトを含め11名が参加。消火栓および模擬消火器による消火訓練も行い、防災に対する意識の向上を図った。
9月1日	火	山形市の幹部職員(部長級25名)の研修会が行われ、岡部副館長が山形美術館の歴史や収蔵品についての詳しい解説を行った後、常設展を鑑賞した。
9月12日	土	県美展70回記念「県美展をいどった作家たち」展の運営委員会が開かれ、事業計画、収支予算などについて確認した後、各部門の進捗状況についての報告があった。大沼事務局長が出席した。(山形メディアタワー)
9月14日	月	来年4月より開催予定の「山本二三展」について、山形新聞社事業部、神戸新聞社事業部と開催期間やスケジュール等について詳細な確認を行った。岡部副館長、白幡学芸員、大沼事務局長が出席。
9月27日	日	第40回山形県総合書道展(県展)の授賞式を行った。(山形グランドホテル)
9月28日	月	ハロン消火設備のハロンガス容器弁の点検(交換)工事を開始した。終了予定は11月16日(月)
10月9日	金	国際ドキュメンタリー映画祭開幕に伴い屋外の照明を午後10時まで点燈延長した。(～13日)
10月16日	金	第50回記念山形県写真展の運営委員会が開かれ、会期、応募要項等について確認をした。また審査員には蜂須賀秀紀氏を候補に挙げた。(翌日、本人より承諾を得る。)
〃		平成28年度のYAMAコレ3についての検討会が行われた。(当館、天童市美術館、山寺後藤美術館、広重美術館、県広域観光協議会各担当者。大沼事務局長出席。)
10月31日	土	「県美展をいどった作家たち」展の運営委員会が開かれ(会議室)、図録制作、歩み、チケット販売、作品展示等について進捗状況が報告され、意見交換が行われた。岡部副館長、大沼事務局長が出席。

11月13日	金	再興第100回院展山形展を記念したギャラリーコンサートを開催した。山形交響楽団メンバーによるフルート四重奏に約60人の聴衆が聴き入り、有機ELによる譜面台照明も披露された。
11月17日	火	山形県教育委員会村山教育事務所担当者による文化財保護巡回調査が行われた。岡部副館長、白幡学芸員が対応。
〃		山形県教育庁文化財・生涯学習課担当者による、立入検査が行われた。役員会、議事録、補助金、財務、電子申請、備付け書類等について詳細な聞き取りが行われた。岡部副館長、大沼事務局長、鈴木事務局長・経理課長が対応。
11月19日	木	来年7月に開催予定の「金子みすず・金澤翔子展」について、山形新聞社事業部、毎日新聞社事業本部担当者と展示内容やスケジュール等について詳細な確認を行った。岡部副館長、白幡学芸員、大沼事務局長が出席。
11月20日	金	第70回山形県美展の事業報告会が開かれた。高橋館長と大沼事務局長が出席した。
〃		山形市消防本部にハロゲン化物消火設備の容器弁交換の届出をし、受理された。
11月26日	木	第3回理事会を開催し、平成27年度補正予算案について審議、承認された。
12月7日	月	男子トイレの小便器センサーに経年による不具合が多発(12基中4基)、1階トイレの4基について代替品への交換工事を行った。(安藤 間/黒澤建設工業)
12月15日	火	公益法人会計システムを新会計基準や新OS対応のものに更新した。(満喜株式会社)
12月21日	月	建築基準法第12条第3項の規定による建築設備の定期点検を実施、12月24日報告書を山形市建築指導課に提出、受理された。
1月27日	水	山形市公園緑地課に霞城公園(美術館前スクエア)に設置しているポスターケースについて、公園占用許可(平成28年4月1日～平成38年3月31日)の更新申請手続きをした。(3月1日付けで許可)
2月25日	木	第50回記念山形県写真展の开展式を行った。来賓吉村山形県知事と峯田文翔館長、主催者側は寒河江山形新聞社社長、本間山形放送社長、阿部県写真連盟会長、高橋山形美術館館長によるテープカットが行われた。
3月10日	木	YAMAコレ実行委員会設立総会が開かれ、委員会設置要領、役員、事業計画、収支予算等について協議された。28年度はYAMAコレ3を開催することを確認した。また、会長には山形美術館の高橋館長が選任された。
〃		山形県県民文化課より、平成28年度に行う「子どもの文化芸術体験支援事業」について概要、補助金、事業実施スケジュールなどについて詳細な説明があった。
3月22日	火	平成27年度第4回理事会を開催、平成28年度事業計画や正味財産増減計算予算書などについて審議、原案通り承認された。また新たに制度を設ける「キャンパスメンバーズ制度」についても全理事の同意を得た。
3月30日	水	以前から来館者より要望のあった洋式便器をウォシュレットタイプに変更した(1～3階/全13基)。(黒澤建設工業)

【平成27年度 維持会員入会状況】

平成27年4月1日～平成28年3月31日

単位：口

	27年度	26年度	増減	過去最多	
法人会員	70	65	5	103	(平成2・3年)
特別会員	23	25	-2	98	(平成6年)
普通会員	539	437	102	779	(平成3・4年)
学生会員	3	3	0	96	(平成元年)

(注) 法人会員は年間一口5万円(特典:1口につき優待券10枚)

特別会員は年間一口7千円(特典:同伴者3名入館可)

普通会員は年間一口5千円(特典:同伴者1名入館可)

学生会員は年間一口2千円(本人のみ入館可)